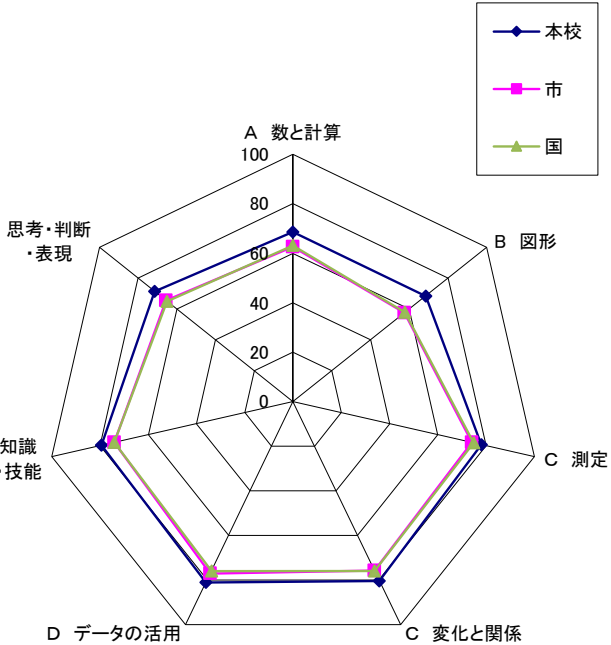


宇都宮市立富士見小学校第6学年【算数】分類・区分別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

【算数】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域	A 数と計算	68.6	62.6	63.1
	B 図形	68.5	57.5	57.9
	C 測定	78.0	74.1	74.8
	C 変化と関係	80.4	75.8	75.9
	D データの活用	81.1	77.1	76.0
観点	知識・技能	79.4	74.1	74.1
	思考・判断・表現	71.5	65.6	65.1
	主体的に学習に取り組む態度			



★指導の工夫と改善

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
A 数と計算	○本領域の平均正答率は68.6%で、国の正答率を5.5ポイント上回った。 ○「示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる」の平均正答率は90.7%で、国の正答率を7.7ポイント上回った。 ●「小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述できる」の平均正答率は、国の正答率を3.5ポイント上回ってはいるが、55.0%であった。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・問題場面の数量の係に目し、除法が用いられる場合を理解したり、結果の意味を解釈したりできるように理解を深めていく。 ・倍について、小数でも整数でも、基準量を1としたときに比較量がいくつに当たるかという意味で捉えることができるようにさせる。そのために、問題場面に合わせてテープ図や数直線を用いて、基にする大きさを意識して考えることができるようにしていく。
B 図形	○本領域の平均正答率は68.5%で、国の正答率を10.6ポイント上回った。 ○「三角形の面積の求め方について理解している」の平均正答率は72.1%で、国の正答率を17.0ポイント上回った。 ●「複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる」の平均正答率は、国の正答率を13.7ポイント上回っているが、59.7%であった。	・図形の底辺と高さの係について確認し、面積を求めるために必要な長さを測ることで、基本図形の面積を求める公式の理解を深めていく。 ・複数の図形を組み合わせた場合においても、面積を求めるために必要な辺の長さや高さに着目して考えられるようにしていく。
C 測定	○本領域の平均正答率は78.0%で、国の正答率を3.2ポイント上回った。 ○「二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる」の平均正答率は71.3%で、国の正答率を8.8ポイント上回った。 ●「条件に合う時刻を求めることができる」の平均正答率は89.1%だが、国の正答率を0.1ポイント下回った。	・日常生活の中で計画的に行動する際に、条件に合う時刻を設定する。その際には、開始時刻と終了時刻、所要時間の係を、時間が経過していく様子を表す図と時計の模型を対応させるなど、を視覚的に捉えることができるようにしていく。
C 変化と関係	○本領域の平均正答率は80.4%で、国の正答率を4.5ポイント上回った。 ○「速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる」の平均正答率は89.9%で、国の正答率を4.8ポイント上回った。 ●「速さを求める除法の式と商の意味を理解している」の平均正答率は、国の正答率を10.1ポイント上回っているが、65.9%であった。	・速さや人口密度などの単位量当たりの大きさに関する問題に取り組む機会を設定する。その際には、単位量として設定しているものを明確にし、求められた除法の式と商の意味を捉えて、問題に合った答えを導き出せるようにしていく。 ・速さを比べる際には、単位量を道のりと時間で比べる場合があることを、図や生活場面を使って考え理解できるようにしていく。

D データの活用	○本領域の平均正答率は81.1%で、国の正答率を5.1ポイント上回った。 ○「棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる」の平均正答率は93.0%で、国の正答率を2.3ポイント上回った。 ●「帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できる」の平均正答率は、国の正答率を10.0ポイント上回っているが、62.0%であった。	・表や棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフに関する問題に取り組む機会を設定する。その際には、目盛りの数値や各項目の数量の大きさなどについて正しく読み取ることができるようにしていく。 ・帯グラフからデータの特徴や傾向を読み取るために、帯グラフのどの部分に着目したのかを数値や言葉を使って説明できるようにしていく。
----------	--	--